

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	その人らしい暮らしを穏やかに続けていただきたい。	じっくりと関われる時間を持つ。	その時々に応じて本人の意向を把握し、皆で共有する。何が一番に必要な優先順位を考えて対応する。外に出る機会を確保。	12ヶ月
2	2	地域との交流の機会を増やしたい。	地域や学校の行事に参加したり、関わりを持ちながら楽しさを感じていただきたい。馴染みの関係を維持していきたい。	運営推進会議等で地域の情報を得る。グループホーム周辺に散歩等出かけて行って、地域の人と関わりをもつ。	12ヶ月
3	26	日々の様子やケアの実践などの記録から、定期的な見直しを図ることに時間がかかっている。	円滑に行えるよう工夫する。	記録の方法の見直し、簡素化、記録用紙の書式の検討、入居者ごとの担当職員の関わる内容の確認。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。